

2023.09.10.聖書預言・アップデート

神はあなたの「もしも…」の恐れをすべて握っておられる

JD ファラグ牧師

主よ、どうか私たちに平安を与えてください。どうか、私たちの心を、精神を落ち着かせて下さい。そうすれば、私たちは見逃さず、あなたが私たちのためにご用意されている事に専念し、集中することができます。あなたがご用意されている事は、主よ、良い事だからです。今朝、私たちは、あなたに耳を傾けたのです。ですから、語ってくださいますか？ 私たちが集い、交わり、礼拝するようにしてくださったこの場所で、この時間に心から感謝します。もちろん主よ、あなたの御言葉を聞くために。ですから今朝、私たちに語ってください。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

おはようございます。ようこそ。どうぞご着席ください。オンラインの方も歓迎します。見て下さって大変嬉しいです。見て下さって、あなたが祝福されると信じて下さい。始める前に、私たちの家族のマウイ島への現在進行中の支援活動について、さっと最新情報をお伝えしたいと思います。始める前に、私たちの家族のマウイ島への現在進行中の支援活動について、さっと最新情報をお伝えしたいと思います。今日、マウイ島の最新情報（アップデート）と聖書預言・アップデートで伝えることは全て、この4つの言葉で前置させねばなりません。準備はいいですか？「私たちがまだここにいるなら/4語:If we're still here」ええ、本当に。本当に。この4語は、今日のアップデートの間中ずっと言い続けるつもりです。あらかじめ警告しておきますね。是非よかったら一緒にどうです？ あなたと主の間にお任せしますけどね。ではまず、最後に数えた20コンテナに加え、さらに15~16個のコンテナがラハイナの人々に直接物資を供給するため追加で届けられました。これで、50強のコンテナの内35~36になり、さらにあと15コンテナが残っています。コンテナが何なのかご存じない方に、簡単に説明します。私たちには、、、いえ、神が用いた人たち、素晴らしい人たちで、彼らはコンテナを迂回させ、没収されないよう荷降ろしし、ええ、それは没収されていたので、非公開場所に運んでいます。かっこいい響きです。そうするのが好きです。荷下ろししたら、箱型トラックに積み込み、最も必要としている人々に渡すため、その非公開場所に直接運びます。私たちは、既に物資が詰まっていた最初のコンテナの1つに携わりました。私たちのスタッフは、それを船着場へ運び、海上を渡り、荷を下ろしてマウイ島に運び入れました。これらの物資は、手元にあったもので、私たちのために用意していたものなので、今、私たちの手元に生活用品はありません。ですから、主を信じてください。でも私たちはそれを出荷し、さらに50個コンテナも出荷しました。それらは皆、マウイ島に到着し、さらに、マウイ島に向かっています。一旦、マウイに到着すると、非常に、、、神の御手に違いありません。私たちは物資を直接人々に届けるため、物資を迂回させ、ルート変更したりができるのですから。その最新情報を伝えたかったんです。非常に時間のかかるプロセスで、そのためにここまでの配送が20個ちょっとのコンテナだったのが、今や50個強のコンテナ合計のうち、さらに35~36個が輸送されましたで、自動車、トラック、バンの調達ですが、これは予定通り進んでいます。近いうちに、とても良い報告をしたいと思っています。「私たちがまだここにいるなら」どうか、その間、知っておいてください。私たちはすでに経済、車、住宅などの支援を緊急に必要な人々のため提供しています。また、ラハイナのカルバリーチャペル・ウエストサイドのステイブ・サントス牧師とほぼ毎日連絡を取り合っていて、御心なら、9月21日（木）、彼にこの教会に来てもらって、一緒に分かち合えることを望んでいます。「私たちがまだここにいるなら」実際、神は、神だけが御出来になる方法で、今までして来られ、これからもそうなさるでしょう。ステイブが来てくれて、一緒にその話をする事

をととても楽しみにしています。御心なら、きっと彼は来てくれるでしょう。最後に、そして無限に重要なのは、どうか、どうか、どうか、祈って、祈って、祈って、祈って、祈って下さい。特に、スティーブ牧師とご家族、娘のニコル、彼の教会家族、ラハイナの人々のために。どうか祈って、祈って、祈ってください。ありがとうございます。OK。では始めましょう。私のマスカラが落ちてしまう前に。日曜日の朝は、2つの礼拝があり、ご存知第一礼拝は「聖書預言・アップデート」を長年してきました。第二礼拝は、ハワイ時間 11 時 15 分からライブ配信の聖書の節ごとの学び、現在「第一ヨハネの手紙」で、御心なら、今日は4章を学び終えます。今日の箇所は、13節から21節です。私たちがしようと思っているのは、以下を払拭することです。紛れもなく、偽りの父からの嘘の中のこの嘘、「新生したクリスチャンの私たちに、神は怒っておられる。」神は私たちに怒っておられません。神は私たちを大変愛しておられます。また、ユーチューブやフェイスブックでご覧の方は、ウェブサイト [JDFarag.org](http://JDFarag.org) に直接行かれ、中断なし、検閲なしの今日の「聖書預言・アップデート」を丸ごと是非ご覧になるのをお勧めします。これらのプラットフォームで配信するのは、本編前だけだからです。それでは、始めましょう。今日のアップデートは、特別で、神は、私たちの「もしも...」を全て受け止めて、心を落ち着かせて下さる真理について、皆さんの励ましになるのを願い祈るものです。私たちのこの世での人生に、たくさんの「もしも...」があるのに同意されると思います。でも特に、私たちが知っている通り、人類史の最後の時の私たちの人生で。問題は、「もしも...」の不安を考えず放っておくと、恐怖でいっぱいになり、疑いに溺れてしまうことです。ありがたいことに、聖書聖典には、神が私たちを導いてくださることを保証する箇所、約束、預言がたくさんあります。神は、私の「もしも...」を全て把握しておられます。私たちは心を騒がせたり、恐れったり、狼狽えたりする必要もありません。補足で言わせてください。今日私は、自分自身に説教しています。あなたがここにいる必要も、オンラインで参加する必要もありません。いや、来てくださって嬉しいですよ。オンラインも。でもこれは、、、まあ、言うのはそこまでにしておきます。「イザヤ書 41 章 10 節」から始めたいと思います。

#### ーイザヤ 41:10ー

恐れるな。...

なぜ？

...わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強くし、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。

「I/わたし」を強調する事に飽き飽きしないでほしいのですが、私が信じているのは、旧約聖書で、イスラエルの民に対して神が「わたしはあなたの神、主である」と宣言されたとき、これが強調されていて、強調されているのが「I/わたしは」の理由は、民は、あっちが自分たちの神だと考えたからです。違います。神が仰います。「わたしがあなたがたの神、主である。彼でもなく、彼女でもなく、彼らでもなく、あれでもなく、これでもない。わたしは『わたしはある』という者である。」(出エジプト 3:14 参照)ですから、強調されているのは「I/わたしは」あなたとともにいる。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強くし、あなたを守る。「イザヤ書 2 章 3 節」多くの人の大好きな箇所です。「イザヤ書 2 章 3 節」多くの人の大好きな箇所です。

#### ーイザヤ 26:3ー

志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。

その人があなたに信頼しているからです。

「詩篇46章10節」またもう一つ。たくさんの箇所があります。私たちはこれを知っていて、これを引用して、これが大好きです。でも、これを読ませてくださいね。

#### 一詩篇 46:3- (口語訳)

「静まって、わたしこそ神であることを知れ。わたしはもろもろの国民のうちにあがめられ、全地にあがめられる」。

皆さん子どもの頃、私自身に言うべきでしょうけれど、私は子どもの頃、たぶん毎日これを聞きました。「じっとしていなさい。」お、良かった。皆さんもですね。「じっとして、落ち着きなさい。」またこれはどうです？「静まりなさい。」本質的に神が仰っているのは、「じっとしなさい。落ち着きなさい。静まりなさい。」「静かに、じっとしなさい。わたしは分かっています。わたしが握っています。わたしは神だからです。」「わたしは神だからです。」「わたしを神にさせてください。静かに、じっとして、そこで立って、わたしを見ていなさい。」緩い言い換えですけど、基本的に、それが神が仰っている事です。「出エジプト記14章13節14節」でもそう仰っています。さっと背景をお話しします。皆さん、よくご存知ですね。イスラエルの民は、目の前に紅海、後ろからはエジプト人の猛追、彼らは神に向かって叫んでいて、実は、彼らは不平を言っていて、彼らを殺すために連れ出したのだと神を非難さえしています。また民のその言い方が、なんとも恐ろしいのです。それはモーセに対して、神への質問の形で、神を非難していて、「エジプトには十分な墓がなかったから、神は私たちを殺すため、ここに連れきたのか？」(出エジプト14:11 参照)

わお～それでモーセは、民に返答します。

#### 一出エジプト 14:13-

モーセは民に言った。「恐れてはならない。しっかり立って、今日あなたがたのために行われる主の救いを見なさい。あなたがたは、今日見ているエジプト人を

(↓これをよく聞いて下さい)

もはや永久に見ることはない。これ好きです。どういう意味ですか？「あなたは、エジプト人じゃないの？」

そうですよ。父はエジプト人でした。ですから私はエジプト人のハーフです。でも、私がこれを好きな理由を言います。なぜなら、聖書のエジプトは世の予型だからです。狼狽し、神を非難する民に、モーセが言うよう命じられたことは、

「落ち着いて、静まりなさい。じっとし、しっかり立って、今日あなたがたのために主が行われることを見なさい。因みにあなた方が見ているエジプト人を、良く見ておきなさい。もう二度と見る事はないからだ。」

私はそれが好きです。私はこの世のエジプトをもう二度と見たくないからです。神は、この世のエジプトから私たちを救い出されます。彼らを良く見ておきなさい。どうぞ。写真を撮ってください。天国には持っていけませんけど、しばらくはもつでしょ。もう二度と見る事はないから。その理由が14節、

#### 一出エジプト 14:14-

主があなたがたのために戦われるのだ。あなたがたは、ただ...

あの2語が再度出てきます。

...黙っていなさい。/Be still」(静まりなさい)

この件に関して、私のお決まりの記述のひとつ、「第二歴代誌20章」。今、モアブ人とアンモン人の大群

が「もしも...」の恐怖でいっぱいのエルサレムのヨシャファテ王に戦いを挑もうとしていて、彼ができる唯一は、祈り、断食し、主を求めることです。聖書の中で最も痛切な祈りです。ヨシャファテは主に泣き叫びます。12節、

#### —II 歴代誌 20:12—

**私たちの神よ。彼らをさばいてくださらないのですか。攻めて来るこの大軍に当たる力は、私たちにはありません。私たちとしては、どうすればよいのか分かりません。ただ、あなたに目を注ぐのみです。」**

ここで止めます。待って、待って、待って、待って..... どうしていいかわからないと主に泣き叫んで、主に祈りましたか？ はい。では、主はなさいます。「どうすればよいのか分かりません。ただ、あなたに目を注ぐのみです。」人生で、どうすればよいかわからないとき、それが私たちの目を主に注ぐ時ではないですか？ ひっくり返してみます。私たちがどうすべきかわかっていると思っている時、私たちは、主に目を注がず、私たちの目は、主に向かない。自分が成し遂げると思っていて、主に信頼していません。では、もしも、あなたが成し遂げることが出来ないとしたら、どうしますか？ 「どうしたらいいのかわからない。」素敵！ ヨシャファテがしたことをして下さい。「主よ、私はどうすればよいかわかりませんが、あなたに目を注ぎます。」すると、彼らの目が主に注がれ、主を見た時、主の御霊がレビ人に臨みます。それは普通ではありません。レビ人は祭司族で、預言者ではありません。それ自体、非常に物語っています。別の機会の別の題材ですが、15節、そのレビが言う事を聞いて下さい。15節、そのレビが言う事を聞いて下さい。

#### —II 歴代誌 20:15—

**彼は言った。「ユダのすべての人々、エルサレムの住民、およびヨシャファテ王よ、**

(え？私？/はい、あなたです) よく聞いてください。...

**...主はあなたがたにこう言われます。『この大軍のゆえに恐れてはならない。おののいてはならない。これはあなたがたの戦いではなく、神の戦いである。』**

しかし、神のものです。あなたが戦うのではありません。神が戦われます。それから、17節、彼は同じことを別の方法で言います。

#### —II 歴代誌 20:17—

**この戦いは、あなたがたが戦うのではない。堅く立って、...**

再度出てきます。「静まりなさい。」

**...あなたがたとともにおられる主の救いを見よ。**

モーセが紅海を前に、イスラエルの民に語った言葉をほぼそのまま再現しています。「しっかり立って、今日主が、あなたがたのために行われる主の救いを見なさい。」訳すと、「しっかり立って、落ち着いて、静まって、神が何をなさるかを見なさい。」

**...堅く立って、あなたがたとともにおられる主の救いを見よ。**

そして再度、「誰があなたがたと共にいるのか？」「わたしが、あなたがたと共にいる。」おお、皆さん、これら、ミーム。皆さん、ミームを好きになった方が良いですよ。まあ、好きになる必要はありませんけど、随分前に見た、あるミームが、私の記憶と心に深く刻まれています。すごく素敵なのです。小さな赤ちゃん、その幼い子がいて、彼ら全員が唸っているのです。彼らの後ろにパパがいます。彼ら全員、「あ〜それだ。分かった。」と言う感じで、で、別の男性がいて、目に恐ろしい恐怖を浮かべています。小さな、か細い、弱い幼児を見ているのではありません。彼らは、後ろにいるビックパパに目を向けています。

「あ、彼はこの子と共にいる。」より良く言えば、天の御父が仰います。「わたしがあなたと共にいます。」  
「わたしがあなたと共にいます。」

...ユダとエルサレムよ、恐れてはならない。おののいてはならない。明日、彼らに向かって出陣せよ。主はあなたがたとともにおられる。』

どうか理解ください。これは、神が私たちに、勝利を得るための霊的戦いをさせる時は無い、という意味ではありません。実際、旧約聖書に、イスラエルの民が約束の地を手に入れるため、戦いに出なければならなかった記述が数多くあります。しかしながら、勝利はいつも、主に頼り、主を仰ぎ、私たちの叫びの声にいつも耳を傾けてくださる主に叫び求めた結果、もたらされます。祈りこそが勝利をもたらし、ミニストリーは、戦利品を集めるだけとされています。ですから、彼らはすでに勝利を得たのです。この特定の戦いにおいて、彼らはすでに勝利していたのです。ある人が言った通り、「私たちは勝利のために戦うのではなく、キリストにあって圧倒的な勝利者だから、既に勝利したうえで、戦っている。」

私が主との歩みの中で学んでいる事の1つは、自分が「もしも...」の恐怖に襲われている時、神は私に御言葉を与え、御言葉で結束されて、神はご自分の御言葉を撤回することが御出来にならない事です。私には神の御言葉がある。神の御言葉です。神がそう仰ったなら、それで決まり。では、神は私に何を仰っているのか。神は私と共におられ、常に私を見守られると。この理由から、頻繁に、、、最後まで聞いて下さい。繰り返しますが、私は、よく言われるように、既に同意して下さっている皆さんに念を押すようですが、神は、それが私を終わりに追い込むため必要なことなら、これらの「もしも...」に私を導く必要があるとお考えになるかもしれません。そうすれば、私は神に向きます。どうやってなさるのか？ ええ、再度、自分に話しています。私自身の人生で、主は、己の資力、私自身の強さ、自然の領域での私自身の能力の限界に私を導いておられる、と知っています。そうすれば、今度は私は、超自然の領域の主に向きます。それは、私が自分自身の終わりを迎えて言う時で、「神よ...」私は主に泣き叫びます。そのとき初めて私は、自分にはこの状況は不可能だと気づきます。今や、私は、不可能を可能にする唯一のお方、主を信頼しなければなりません。こう言ったらどうでしょう？ 自分の肉体のエネルギー、自分の力のエネルギーでまだ可能なら、神はこんな感じです。「OK。じゃあ、試してみて終わったら教えてください。あなたにまだ可能だからです。あなたをわたしのところへ来させ、わたしに泣き叫ばせ、わたしに立ち返らせる唯一の方法は、状況が不可能になることです。わたしは不可能をする神だから。わたしに不可能なことが1つだけあります。あなたにとってまだ可能なときであれば、あなたがそれをわたしに持ってこないから、わたしにはまだできない事です。まだあなたに可能だからです。」

私たちにはまだ選択肢がある。主は、長〜くご忍耐されていて、待っておられます。主はご自分を私たちに強いられません。待っておられます。主は初めから終わりを知っておられますから、大変忍耐して待っておられます。主は、あなたがある場所に来ることを、そう、プランBではなく、プランZ。それが失敗するのを知っておられるからです。誰のことを言っているのか分かりますね？ 皆さんを見ないようにします。私たちの中にはそういう人、プランZまでいく人。ABCD...を経て、Zまで行きたい人。そして最終的に、「お〜神よ〜〜！！」それに対して、愛する天の御父がこう仰るのをこう想像します。

「やれやれ、やっとだね。因みにそれは、わたしが不可能にしたので不可能です。不可能を可能にするため、わたしのところに来てほしかったから。」イエスは、誰もが救われることの不可能性を問われた時、次のように答えられました。

—マタイ 19:26—

「それは人にはできないことですが、神にはどんなことでもできます。」

マリアが主の御使いに質問したとき、彼女が出産することを告げられました。よく考えて下さい。処女で、世の救い主を産むのです。「ルカの福音書 1 章 37 節」で彼女は言われます。「ルカの福音書 1 章 37 節」で彼女は言われます。

—ルカ 1:37—

「人にはできないことが、神にはできるのです。」

「創世記 18 章」、サラが笑ったことが書かれています。これが文字通りイサクという名の意味です。「笑える」イッツァック/ヘブル語 イッタァック/アラビア語 アブラハムがサラが息子を産むと告げられた後、彼女は笑いました。彼女は 90 歳で、出産適齢期をとっくに過ぎていました。「創世記 18 章 14 節」、アブラハムは修辭的に問われます。「創世記 18 章 14 節」、アブラハムは修辭的に問われます。

—創世記 18:14—

主にとって不可能なことがあるだろうか。...

それは質問の中に答えがある質問の一つです。「いいえ〜いいえ。主にとって難しい事は何もありません。」「なのに、なぜあなたは笑っているのか?」「なぜならこれは笑えることだから。これは不可能だから。」「分かっています。でも主にとってはそうではない。」いやいや、彼女は 90 歳です。とっくの昔に、子宮は閉ざされ、不妊です。それが実の息子を産むと言われ、その子の名前を「笑える」と名付ける。こんなことは笑える話で、あり得ないことだからですね。主にとって、難しすぎることなどありますか? 私たちに奨めます。再度、私自身もこれに含めてですけど、人生の「もしも...」の恐怖の末尾にコンマをつける事。ピリオドではなく、コンマです。セミコロンでも良いですよ。実際、コンマは好きなようにつけてください。スペルチェックしてください。きっと注意されるでしょうけど構いません。あなたの問題があって、これ、これ、これ、これ。好きに埋めて下さい。でも何であっても、こう続ける。

「...でも主にとって難しいことなど何もない。」それが、その問題を解決します。

では、この土台の上に、いくつかの大ごとを指摘することで、私たちの人生の多くの "もしも..." に関する事を構築したいと思います。大ごとと呼びます。さらに具体的に、前代未聞の日々がこれから繰り広げられる中、預言的に最大の意味がある「もしも...」です。私は「前代未聞」という単語を使います。理由は、これから先に関連する "もしも..." の話だからです。これから先とは? そう、イエスが仰った、

「世の始まりから今に至るまでなかったようなまた今後も決してないような、大きな苦難。」(マタイ 24:21 参照)

それがこの先にあるものです。この「前代未聞」という単語がまた出てきます。ちょっと覚えておいてください。これはかなりドラマチックだと思います。メロドラマ風にしようとしていません。ただ真実です。真実とは? 真実は、私たちはかなり文字通り、7 年の患難時代の寸前にいるということ。寸前です。OK。この例えはしばらく使っていないので、使う事にします。追加料金なしで。ブヨの眉毛ほど先のところ。ええ、ブヨには眉毛があります。実はこの、「もしも携挙が起ころうとしているなら」というのが最初の「もしも...」です。

「待って下さい、牧師さん。先々週これについての聖書預言・アップデートしたのでは?」

はい、間違いなくしました。「すでに取り上げたのでは?」はい、間違いなくしました。そのためにアップデート全体を費やしました。「もし患難前携挙が起ころうとしているなら」の質問に。でも、そのアップデートで取り上げなかったのは、前述の「前代未聞」でイエスご自身が「ルカの福音書 21 章 25 節」

で預言したとおりの太陽、月、星の兆候です。正直なところ、今年の秋の祝祭にかつて見たこともないような「前代未聞」の前兆が起こると、非常に説得力のある証拠を提示している人々がいます。人類史上一度も見たことのない、そして二度と見ることもない空の兆候です。すなわち、今日からわずか数日後に迫った「ラッパの祭り」です。これに加え、「ヨエル書 2 章 31 節」の非常に興味深い預言が、秋の特定の祝祭に予定されている訓練や言わば演習に関連していると考えられる人もいます。偶然ではありません。

思い出してほしいのは、この 9 月 10 日、2001 年 9 月 11 日の日のため、様々な軍事演習や訓練が計画されていました。その日のため。彼らは再びそれをしています。彼らはこうやって日を選ぶのじゃありません。「じゃあ、何日に予定が空いた?」「おお、いや、なんという偶然なんだ?」偶然じゃありません!!! その祝祭に、あらかじめ計画された演習が予定されています。ええ、頼みますよ。「JD 牧師、何の話ですか?」私が自分で何を言っているのかわからないな。いえ、実はわかっています。私が話しているのは、おもにアース X が計画している「ブラック・スカイ」と呼ぶものです。今週木曜日、9 月 14 日から開始する世界的な演習です。続いて FEMA、はい、FEMA/合衆国連邦緊急事態管理庁と FCC/連邦通信委員会は、10 月 4 日 (水) 国レベルでの演習計画を立てています。どちらも自分で調べるのを勧めます。必ず、あなたの目が、、、約束はできませんが、望みます。見る目があれば、目は開かれるからです。聞く耳を持てば、きっと驚愕するでしょう。繰り返しますが、ドラマチックにしようとしていません。今言ったことを言う理由は、これらの国家的、世界的な演習は、秋の祝祭と重なるだけでなく、そうすることで、イエスご自身の「ルカの福音書 21 章 25 節」の預言と「ヨエル書 2 章 31 節」の預言が合致するからです。「ヨエル書 2 章 31 節」を読みます。

#### ーヨエル 2:31ー

**主の大いなる恐るべき日に来る前に、太陽は闇 (ダーク・スカイ) に、月は血に変わる。**

キーワード: 来る前に 何が来る前に? 「主の大いなる恐るべき日に来る前に」患難時代が来る前に、です。それはともかくとして、もし携挙がこの約束された時に逆に、起こらなかったらどうするのか、の疑問にも答える責務があると思います。答えは、2 つです。

主の来臨を待ち望み (JD 挙手)、疲れ果て、重荷を背負っている (JD 挙手) 人々は、決して、決して、決して、希望を失ってはなりません。私がこれをこの方法で言う理由は、不明瞭な「箴言 13 章 12 節」が故です。希望が遅れると心が沈むのは全く当然ですが、その聖句は、祝福された希望 (テトス 2:13) は必ず満たされると待ち望む事への、必要性伴う注意喚起です。この「箴言」を聞いて下さい。

#### ー箴言 13:12ー

**期待が長引くと、心は病む。しかし、...**

なぜ私たちは、この最後の部分を外してしまうのか分かりません。

**...しかし、望みがかなうことは、いのちの木。**

皆さん分かりましたか? お~あなたの心は沈む。まだだから。希望は、拒否されたものではありません。延期、遅れている。あなたの心は病む。全く当然です。しかし、あの切望が満たされる時、あの切望は満たされ、それは、あなたにとって、私にとって、いのちの木。実は、この切望が満たされる、は、2 つ目の「もしも...」の部分とピッタリハマります。つまり私たちに、まだやるべきことがあるという意味です。まだ時間がちょっと残っているうちにイエスを人々へ、人々をイエスへ導く事。私たちにほんのちょっとの時間があります。その理由は、繰り返しますが、どうかお付き合い下さい。もし私たちが神の事柄で忙しくしているなら、この "もしも..." は消え失せます。どういう意味ですか? ええ、私たちの焦

点が人々にイエスを届ける事なので、それによって自分の問題に集中するのを止められます。それが神のご設計だと思えます。あなたのように、私には自分の人生に問題がないから、私の人生には多くの問題がありますが、携挙が起こると、解決されない問題は何一つありません。全てが解決されます。

ですから、ポイントは、自分の問題に焦点を合わせず、人々をイエスに導く事に焦点を合わせる。なぜなら、主は、志の堅固な者を、全き平安のうちに守られるからです。(イザヤ 26:3 参照)

平安の神からの、神の平安は、パウロが「ピリピ人への手紙4章6～8節」に書きました。超自然的な、完璧な平安。主が完璧であられるから。人間の理解を遙か超えて、あなたの心を守ってくださいます。あなたは心配に葛藤しています。私は不安や恐怖の葛藤についてとても率直に話してきました。私は勝利の内を歩んでいますけど、私も同様にその不安に負けて心配し始める傾向があります。そんなとき、私は「ピリピ人への手紙4章」に戻って、自分に思い出さねばなりません。

**「何も思い煩わず、あらゆることを神に感謝し、あらゆることを神に祈り、何も心配することはない。」**  
(ピリピ 4:6 参照)

**「そうすれば、すべての理解を超えた平安の神からの神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。」**(ピリピ 4:7)

あなたを落ち着かせます。敵は、「もしも...」の空欄を埋めるのが得意ですね。私たちは敵に全面的に協力していますよね？ また自分のことを言いましょうか？ 敵は常に私を捕らえるからです。

「もしも...」私はこうです。「ああ、そんなこと考えもしなかった。」すると敵は、私が彼にさせる限り、「もしも...」の道に私を連れて行き続け、私は彼に、あまりにも長い間、その道へ私を連れて行かせてきました。ええそうだと、「このもしもが故に、もしもそれが起ったら？」雪だるま式に増えていきます。その次は、「もしも...」のシナリオに自分が陥ってしまい、主はこんな感じです。「あなたは何をしていますのですか？ 何をしていますのですか？ マジですか？ 敵にそんなことをさせる必要ありません。

**すべての思いを捕らえて、キリストに服従させないのですか？」**(II コリント 10:5)

扉がノックされると、、、おお、古臭い言い方ですね。アップグレードが必要です。メールが来る。「僕はここにいるよ。」OK。「僕はここにいる。」とメールが来て、あなたは、彼を中に入れる。誰を？ 敵です。あなたは敵を中に入れるだけでなく、、、私たちは何を体に入れるか非常に慎重なのに、思い(思考)に入れるものはどうですか？ 思考が戦いの場です。思いの中です。私たちは敵を入れてしまって、自分が設定したテーブルで、敵と夕食を取ってしまっている。「じゃあ、それについて話そう。わお～」「もしも...もしも...もしも.....」主に信頼しているのだから、心が主に留まっていれば、主が完全な平安で守って下さるのでは？ その逆もまた然りではないですか？ 主に焦点を合わさず、心が主に留まっていないなら、平安はありません。その代わり、平安と正反対のものを手にすることになります。主に信頼していないのだから。だから不安、心配、恐れが来る。(主に)フォーカスしてください。お気づきですか？ 事実、興味深いのは、「ピリピの人への手紙4章」のギリシャ語原語には、分裂した思考という意味が含まれていて、あなたの思いが、時速100万マイルで走っているような状態で、同時に2つのことを考えられないことにお気づきですか？「おお、私は複数考えられますよ。」いいえ、無理です。あなたは、複数気を散らす人です。なぜならあなたは、、、頼みますよ。「あなたはこれを見ていて、それを読んでいる。」いいえ、違います。あなたはそうだと思っているでしょうけど、違います。思いは、そうは設計されていないからです。聖化された方法で言えるのでしょけれど、あなたにあるのは一本道思考、頭は一つのことだけでいっぱいになります。あなたの注意は分割できません。あのことを考えて、主に思いを向けなが



ら、これを心配することはできません。そういう仕組みではありません。どちらか一方です。どちらかです。ヨシャファテのように、自分の思いを主に注ぐなら、私の目は主を見えています。「僕がここにいるよ。」とメールが来ても、「あっちに行け!!!」おお、メール返信がいいかもしれません。「君が来るのは分かっていたよ。でも、扉は開けない。今回は無理だね。」「なぜ?」「私の思いは主に留まっているから。私の目は主を見ているから。私の信頼は主にあるから。」天への思いに焦点を合わせると何が伴うか分かりますか? 切望の成就の始まりが伴います。説明します。あなたの思いが天にあり、あなたの思いが主に留まると、あなたは、神の事柄、イエスを人々に、人々をイエスに届ける事に焦点を合わせます。それはあなたの人生の全様相を変えます。あなたは「もしも...」の恐れをレンズを通して神を見るのではなく、神のレンズを通して、「もしも...」の恐れ、疑いを見るので、全てが変わります。あなたの全焦点は変わります。事実、「マタイの福音書 6 章 19 節から 34 節」、イエスがこれについてを、山上の垂訓で直接話しておられます。

「二人の主人に仕えることはできません。どちらか一方です。」(マタイ 6:24 参照)

「そういうものを心配してはいけません。異教徒はそういうものを心配をするからです。あなたの天の御父があなたを養ってくださいます。御父が空の鳥を養われるのなら、鳥は、あなたのように、神の似姿に創造されていません。野に咲く花々を美しく装わせて下さるなら、花々は神の似姿に創造されていません。あなたは神の似姿に創造されました。ですから神が、花や鳥を養われるなら、どれほどあなたがたを養って下さるでしょうか。(マタイ 6:30 参照)

でもイエスは、二心と2つの幻影を語っておられます。あなたの心のあるところに、あなたの宝もある、ではなく、あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるのです。(マタイ 6:21)

目が悪なら、悪になれば、、これは別の機会の別の題材ですけど、そんな時間はありませんので、2つの幻影。実は私は乱視です。メガネがないと、二重に見えます。ところで皆さんみんな、素晴らしいですよ。ちょっとお伝えしたいまでです。でもあなたは分割している。二心になっていて、二重に見ている。どちらか一方です。このことが、2つ目の「もしも...」に繋がります。皆さん聞かれましたか? これは定番です。「もしロシアが、米国への核攻撃を考え、戦争の噂を実行に移したら?」おお、嫌だ! 先週火曜日(9月5日)、アメリカンミリタリーニュースは、アメリカへの核攻撃を示す動画を掲載しました。その中に、書いてあるのは、

—引用—

「ロシアの国営テレビ局は、ロシアとウクライナの戦争にアメリカが関与しているとして、アメリカへの核攻撃を予告した。」

「もしも...」です。では、「私たちがまだここにいるなら」この「もしも...」への答えは、もしこれが携挙前に起れば、私たちは携挙で上がることはなく、破裂の道で上に上がることになります。本当にまもなくですよ。ある種のどっちにしても勝ち組だと考えます。かわい子ぶってるんじゃないありません。私はそうなるろうとしてもうまく行きませんからね。私はこの点「マタイの福音書 24 章 6 節」に記されている救い主ご自身の預言をシンプルに参照します。イエスは、時の終わりとイエスが来られる時のしるしは何かと聞かれ、戦争と戦争の脅威が起こると仰いました。より良い翻訳では、戦争の噂と訳されています。イエスは終わりの時を、産みの苦しみに例えておられます。出産の苦しみについて、私たちが知っている事は? その頻度も強さも増し加わり、同時に、戦争の脅威も、頻度と激しさを増していきます。終わりの時は、こんな風に見えます。そして、私はこれを見ていて、今が終わりの時だと私には見えます。残りの

時間に、あと2つ答えたい「もしも...」があります。先に進むので、ユーチューブとフェイスブックでのライブ配信をここで終了します。

一本編一

こう述べる事で、前置きさせてください。これらの「もしも...」は、多くの「もしも...」と共に、終わりが近いのではなく、終わりがここにあることを確証します。おお、私がこう述べる事に飽き飽きしないでほしいのです。私は言い続けるからです。終わりは近いのではなく、終わりはここにあります。私はこの3つ目の「もしも...」を教会としての私たちに影響を与える可能性があるので、取り上げ、取り組みます。

「もしも、また新たなロックダウンが来るとしたら？」

OK。もしそうになったら私たちは、この主の教会の扉を閉める許可を主から得ていませんし、これからもそうすることはありません。OK。「もしも、私たちが鎖につながれ締め出されたら？」因みに、彼らはそれを教会に行ってきました。もし彼らが私たちが閉め出したとしても、私たちはすでに神の御言葉を伝えるための計画に取り組んでいますとシンプルに言うおきます。「私たちがまだここにいるなら」私が言いたいのはそれだけです。このことが、4つ目で最後の「もしも...」に繋がります。もしも新しく、マスクや、いわゆるワクチンの義務化があったらどうするのかという不安。まず、親しみを込めた注意喚起として、私たちは現在、いわゆるワクチン義務化に対する宗教的免除書類を提供しています。JDfrag.orgで電子メール、または郵送で入手できます。また、弁護士と連絡を取り合っていて、現在の書類を修正したり、書類資料を追加したりするつもりです。慎重にということ。もちろん、「私たちがまだここにいるなら」マスクに関しては、どうか、これについての私の心を聞いて下さい。この神の教会では、決して、決して、決して、絶対にマスクを要請しません。一拍手喝采一

また、急いで言わせてほしいのが、マスクを着用することを選ぶ人を見下すことも決してありません。しかしながら、あなたがマスク着用を選ぶなら、そのマスクについて知る必要があります。CDC/アメリカ疾病予防管理センター自身が認めているように、マスクには効果がありません。ええ、効果はありません。さらに悪いのは、今は誰とも目を合わせたくありません。たぶん、誰かが、、私は下を向きます。これは、私の心からあなたの心へです。どうか受け取ってください。これは羊飼いととしての私の心です。私はあなたを愛しているからです。私はあなたに、愛を持って真実を語りたいのです。愛ゆえに愛をもって真実を語ります。私は真実を話すほどあなたを愛しています。マスクについての真実は、さらに悪いことに、健康を悪化させる可能性があります。これが理由なので、ご自身でもリサーチするのをお勧めします。私はあくまで肉体的領域での話をしています。霊的領域の話をしましょう。これについて「聖書預言・アップデート」をしたのをご存知ですか？ もうずいぶん前のことです。でもマスクについて、社会的距離感、すべての制限について、最後の1つは、それは洗脳です。そして、ガスライティング（心理的虐待の手法）です。フェローシップ、礼拝、パンを裂くこと、神の御言葉を遠ざけるように、人々をプログラムするための悪魔的な企てです。悪魔的です。「使徒の働き2章42節」です。「使徒の働き2章42節」が悪魔的なものではありません。ええ、長い一週間でしたから、正しく言葉が出ませんでしたね。もちろん、私の言うことのほとんどは正しく出て来ませんが、「使徒の働き2章42節」を愛情を込めて、初代教会の食卓の4本の脚と呼びます。フェローシップ、礼拝、パンを裂くこと、使徒の教義の神の御言葉。これらの制限や義務化のひとつひとつが、私たちをお互いから引き離すため悪魔的に意図的に設計されたものです。私たちがハグするとき、アロハを示すとき気づいていますか？ 神から授かったホル

モンが体内で分泌されています。触れる事が。これに気付いていましたか？ 私のような者にとって、、、これはデカイです。男性が脳の両側を使うのは、歌うときだけです。あなたは知っていましたか？ 私たちが礼拝するように創造されたことを知っていますか？ 私たちは永遠で何をしたいと思いますか？ 私たちは神を礼拝するのです。音楽は非常にパワフルで、神は、私たちが恐ろしくも素晴らしく創造されたからです。私たちの脳は、とても恐るべく素晴らしく造られています。ですから、私にマスクをつけさせたいのは私に歌わせないため？

最後の1つ。既に最後の1つと言いましたけど、これが最後の最後です。6フィートですって？ ええ。なぜ5フィートじゃないの？ いえ、6フィートです。一度、ある写真を見たことが忘れられません。円になっていて、6フィート・6フィート・6フィート 私は、ふむ。。。6、6、6。

ある人が言ったように、「シックス・フィート・アンダー」(死者の埋葬) あなたは私たちを引き離したい。いいえ。あなたには引き離せませんよ。そうはいきません。「あなたは怖くないのですか？」 はい。私が怖がっているように見える？ 私は神を畏れます。人を恐れませんが、私は神を畏れます。私は神を畏れます。一拍手ー 私に長話をさせないでください。

では、こう尋ねる方、これは公平な質問です。「この”もしも...”のその可能性はどの程度ですか？」

ええ、9月1日(金)に掲載されたデイリー・エクスプレス紙のこの報道に注目してください。

タイトル: 新たなコロナ新種が超拡散恐怖を呼び起こしたため、ニューヨーカーに、勤労感謝の日マスク着用を呼びかけ。

は~~~~これはガスライティングで、プログラミングで、洗脳です。これはすべて予測され、準備されています。既に。この「もしも...」の質問の可能性に関する答えに対して、「もしも...」の問題じゃなく、「それが起こる時」の問題です。「私たちがまだここにいるなら」このマスク義務化の可能性について話しましょう。マスク着用/覆面と呼ぶことにします。彼らは、、、ええ、止めておいた方がいいですね。同じく9月1日(金)に掲載されたNTDの記事に注目して欲しいと思います。

タイトル: 音楽家、コロナワクチン義務化論争ノースカロライナ交響楽団を提訴。簡単に引用します。一引用ー

「法廷対決の火蓋が切って落とされる...雇用主に対するクライアントの訴訟を担当する弁護士と話す機会に恵まれたのはとても光栄な特権でした。彼は、これらの事例のいくつかは何年も続くだろうと仰っていました。「私たちがまだここにいるなら」

...法廷対決の火蓋が切って落とされる。3人の音楽家が、コロナワクチン義務化をめぐるノースカロライナ州立交響楽団を連邦裁判所に提訴。同交響楽団が、彼らの宗教的免除申請を根拠なく拒否したことにより、音楽家の信教の自由を侵害したと訴えている。」

なぜ私はこれを取り上げているのか？ その数は膨大でした。私はこの事例を選んだ理由は、それが、すでに起こったことだけでなく、今こうしている間にも再び起こっていることを物語っているからです。そのため、私たちは宗教免除書類内容を再見し、再検討しています。OK。これで着地点としましょう。これら全ての「もしも...」や、時間の都合でカバーしきれない他の多くの「もしも...」に共通するのは、ひと言で言えば、預言です。言い換えれば、今見てきたこと、そして今話したことは全て聖書預言の中にあります。それには、神の御子イエス・キリストが私たちをこの世から連れ出される時である患難時代前携挙を指し示す目的があります。繰り返しますが、ブヨの眉毛ほど先の所です。

で、今日のアップデートのポイントは？ ええ、先週のアップデート「なぜ非常に圧倒されつつあるの

か」が人々をイエスに導くのと同様、これらの「もしも...」の恐れも人々をイエスに導きます。もし私がこう言ったらどうでしょう。私たちの全ての「もしも...」の恐れが、「もしも...」になったのは、私たちをイエスに導き、立ち返り、たぶん幾人かには、イエスと密になる為です。私たちに「もしも...」が無かったら、イエスに決して近づいていなかったでしょう。もしくは、イエスの下へ来ていなかった、イエスに立ち返っていなかった、イエスに目を注いでいなかった、イエスに思いを据えていなかった、でしょう。イエスを人々に、人々をイエスに導く事に焦点を合わせていなかったでしょう。言い換えれば、もし、「もしも...」がなかったら、これは起こっていなかったでしょう。神は、「もしも...」をお許しになりました。神は、その「もしも...」をご存知で、既にその「もしも...」への答えをご存知です。神がその「もしも...」への答えです。しかし神は、その「もしも...」があなたをご自分のもとに連れ戻すことをご存知です。神は、しばらくあなたから連絡を受けておられません。神との距離を縮めることになります。あなたはしばらく神と親密な時間を過ごしていません。もしも、それが「もしも...」の恐れの原因だとしたら？ イエスを人々に、人々をイエスに導くことが「聖書預言・アップデート」の全目的です。ですから、「福音/ゴスペル」と「救いのABC」で締めくくります。「福音/ゴスペル」とは、シンプルに「良い知らせ」です。「あなたの負債が支払われました。あなたは自由です。」

**子（御子イエス）があなたがたを自由にするなら、あなたがたは本当に自由になるのです。（ヨハネ 8：36）**

何が良い知らせですか？ おお、イエスが（地上）に来られ、あなたのために（十字架で）死なれ、葬られ、3日目によみがえられた。そして、イエスはある日、もうすぐ、もうまもなく戻って来られる事。それが良い知らせです。イエスは、私の身代わりに死なれ、私の身代わりに血を流されました。私の全ての罪の代価を支払ってくださいました。「救いのABC」は、あなたを備える子どもにでも分かるシンプルなツールです。神があなたに、イエスを誰かと分かち合い、その人をイエス・キリストの救いへと導く深い特権をあなたに示された時のためです。子どもにでも分かるほどシンプルです。

A：自分が神に背いた罪びとだと、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

考えてみて下さい。自分が罪びとだと認めないなら、認める迄はなぜ救い主に興味を持ちますか？ 誰かと福音を分かち合おうとすると、こんなことを言われる理由のひとつがこれで、「ええ、私は良い人間です。誰も殺していないし。」言い換えると、「私は救い主を必要としません。」いいえ、あなたには必要です。

**ローマ人への手紙 3章 10節**に書かれています。

**「義人（正しい者）はいない。一人もいない。」**

あなたは自分が良い人だと思って、そうかもしれないし、「彼らは心根が良い。」実際エレミアが語ります。

**「人の心は何よりもねじ曲がっている。それは癒やしがたい。だれが、それを知り尽くすることができるだろうか。」（エレミア 17：9）**

神は心をご覧になります。神は心を知っておられます。あなたは自分は良い人間だと思っているかもしれませんが、（神から見ると）十分良くはありません。

**ローマ人への手紙 3章 23節**がその理由、

**「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」**

それが「罪」という言葉の意味です。アーチェリー用語で、的を外すと、「あなたは届いていない。的を

外した。あなたは罪を犯した。」と言われます。「私たち誰しもが罪を犯して、神の栄光を受けることができません。」で、ローマ人への手紙 6 章 23 節、これが興味深いのは、先に悪い知らせと良い知らせがセットになっています。これにはメリットがあると思います。なぜなら、神の掟という完璧な鏡を見て、神があなたを罪びととしてご覧になる通り、自分を見ると、あなたは神の掟を犯し、破り、救い主を必要としています。先に悪い知らせを示され、自分自身と自分の罪と向き合うと、あなたは救い主が必要。すると、聖霊が来られ、家庭教師のように、学校の先生のように、あなたの手を取り、十字架の救い主のもとへ導いて下さいます。自分が神の掟を破り、罰則があり、その罰則が死であることに気づいたら、

**「罪の報酬は死です。」(ローマ 6:23a)**

それは悪い知らせです。でも、良い知らせがあります。

**「神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」(ローマ 6:23b)**

それが A です。次が B、大変中心です。

B：シンプルにあなたの心で、イエス・キリストが主であると Believe/信じる。

ローマ人への手紙 10 章 9-10 節、

**「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせた」と信じるなら、あなたは救われるからです。」**

—ヨハネ 3：16—

**神は、実に、そのひとり子（イエス）をお与えになったほどに世を愛された。...**

「ヨハネの福音書 3 章 16 節」は、聖書の中で最もよく知られている箇所です。

**...それは御子（イエス）を”信じる”者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。**

最後に C、C：主の御名を Call/呼び求める。

または、ローマ人への手紙 10 章 9-10 節、

**「あなたの口でイエスは主と告白し、...**

これは心で信じたことで生じる表現です。

心に満ちていることを口が話すのです。(マタイ 12：34)

ですから、あなたが心で信じれば、あなたの口から出てきます。口に入るものがあなたを汚すではありません。嬉しくないですか？ 私は食べ物の中で祈るとき、神に、私の体にこれを祝福しないで下さいと祈るものもあります。良くないからです。入る途中で何かに変えて下さいと。脱線しましたね。何が口から出て来るのか？「告白」です。あなたの口でイエスは主と告白するなら、

**(地にあるものの) すべての膝が屈められ、すべての舌が「イエス・キリストは主です」と告白します。**

**(ピリピ 2：10~11)**

しかしながら、それを今するなら、救いのためです。しかし終わりの時にするなら、天罰のためです。でもすべての舌が、そう告白します。

最後に、ローマ人への手紙 10 章 13 節、

**「主の御名を呼び求める者はみな救われる。」**

かなりシンプルですね？ では、今日の「しかし、神は。」の証です。特に、先週のアップデートを参考に、これを選びました。理由がいくつかあるのが分かると思います。アマンダ・カラバロさんからです。

「親愛なる JD 牧師へ。私の名前は、アマンダです。マサチューセッツ州からお便りします。(うまく発音してません。そんなにマズくないですけどね。) この 1 週間で最も使った言葉は「圧倒される/打ちのめされる」です。今日が日曜日であることに気づいて、私は神にあなたを通して私に語って下さる様お願

いし、そうして下さいました。神はいつもして下さいます。先週の土曜日、子どもたちの父親がソファで亡くなっているのを思いがけず発見しました。彼はまだ42歳でした。彼は未接種者でした。薬物や不正行為はなく、寝ている間に心臓発作を起こした疑いがあります。”コロナは”私たちの地域、特に彼が住んでいる大都市で再び増加傾向にあります。コロナを括弧書きしたのは、私自身の調査では、コロナはウイルスでなく、毒による症状だと確信しているからです。でも、それはまた別の日の別の話です。残されたのは12歳と6歳の男の子、下の子は特別支援が必要で、もう一人は高校3年生、運転免許を取ろうとしているところです。私たちの生活は全て完全に打ちのめされました。私は苦しみをよく知っています。私は40年間、ずっと苦しんできました。しかしながら、この事情に、間違いなく押しつぶされています。もし主がおられなかったら、私はこれを乗り越えられなかったでしょう。打ちのめされることが、私たちを膝まづかせ、胎児のような姿勢でうめき声をあげさせるとあなたが話したとき、(私は今、いかに圧倒されるような状況に置かれているか、非常にオープンに話しましたね。私の人生で経験したことのないような、圧倒される状況です。40年以上、イエスと共に歩んできましたが、このことが私を更にイエスに近づけました。彼女はそれを参照されます。)この数年間、私がとても愛するようになったオンライン牧師が、私と共に苦しんでいると知り、傷ついた心と砕けた精神が慰められました。

私は悲しむ者と共に悲しみ、喜ぶ者と共に喜びます。(ローマ 12:15 参照)

主は、どんな手段を使ってでも、私たち全員を主の近くに引き寄せようとしておられます。打ちのめされる。それが必要なら。「もしも...」それが必要なら。私たちの唯一の希望は、主の完璧な計画に全面的に信頼することです。私が初めてリビングルームで救われ、オンラインであなたを見つけた2019年以来、今日も、そして毎週日曜日、私を励ましてくれてありがとう。あなたは私のイエスとの旅路の大きな部分を占めています。私は、若いクリスチャンとして、私たちが今いる時代を知っています。共通認識を持つ地域/ホーム・チャーチはないけれど。神の祝福がありますよう、JD 牧師、キリストにあるアマンダより。」

カポノ、上がってきてください。皆さんご起立ください。祈りと賛美で締めくくります。

お父様、ありがとうございます。打ちのめされることをあなたに感謝します。「もしも...」をあなたに感謝します。あなたが私たちをあなたのもとへ導き、あなたのもとへ連れ戻し、あなたのもとへ近づけて下さるよう、あなたが私たちの人生に許しておられるあらゆる事、それが何であれ、どんなことであれ、感謝します。特に、このような(終わりの)時に。「もしも...」の恐れの時が、圧倒される時があったとすれば、それが最終的に、あなたに近づくことを意味するのなら、それは今です。ヤコブが語る通り、私たちがあなたに近づくなら、あなたは私たちに近づいてくださいます。(ヤコブ 4:8 参照)

おお、主よ、私たちにはあなたが必要です。あなたが必要です。あらゆる瞬間、イエス様、あなたが必要です。きっと、ここにいるか、オンラインの人で、糸一本で持ちこたえている人がいるのを知っています。その状況は不可能で、更に悪化していています。でも主よ、あなたには可能です。おお神よ、あなたのご忠実なお方です。

**だれが 私たちの神 主のようであろうか。**

**(詩篇 113:5)**

主よ、慰め、励まし、強め、希望を失いそうな人々に希望を新たにしてくださいますように。私たちの希望の神として、祝福された希望をあなたに感謝します。おお、イエスよ。主イエスよ、早く来てください。マラナタ。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7